

【児童生徒用】ICTスキル指標

令和7年度版

アプリ		Chromebookの扱い	タイピング	ロイロノート	クラスルーム	スライド	プログラミング (Scratch)	プログラミング (KOOV)
ステッ プ	5	☐ タッチタイピングでキーボード入力ができる。 ☐ Chromebookの画面を大型画面に映し出すことができる。	☐ キーボードを使い、タッチタイピング（手元を見ずに）で10分間に500文字を入力できる。	☐ 適切な「シンキングツール」をえらび使うことができる。 ☐ 「アンケート」機能を使ったカードの回答を分析、考察できる。	☐ 「Google Forms」で返信された回答を分析、考察できる。			
	4	☐ Googleドライブの整理ができる。 ☐ タイピングアプリを見ながら正規の指使いで入力できる。	☐ キーボードを使い、タッチタイピング（手元を見ずに）で10分間に300文字を入力できる。	☐ 「アンケート」機能を使ったカードを作成できる。	☐ 「Google Forms」でアンケートを作成できる。 ☐ 「Meet」で分割画面の操作ができる。	☐ アニメーション機能进行操作できる。	☐ プログラムを創作できる。 ☐ 拡張機能が活用できる。（音楽、ペン、音声合成等）	☐ プログラムを創作できる。 ☐ 創作ロボットをプログラム通りに動かすことができる。
	3	☐ Googleドライブから目的のファイルを見つけることができる。 ☐ フォルダの作成・削除ができる。 ☐ ファイル名の変更ができる。 ☐ スクリーンショットを活用できる。 ☐ ネット検索ができる。 ☐ 文字入力するとき、漢字やカタカナに交換できる。 ☐ キーボードで、ローマ字入力ができる。 ☐ 画面の最大化、最小化、閉じるの操作ができる。 ☐ いくつかのアプリを切り替えながら操作できる。	☐ キーボードを使い、ローマ字入力かつホームポジション（正しい指使い）でタイピングができる。 ・1分間で20文字 ・10分間で200文字 程度	☐ 「シンキングツール」で適切な位置にカードの配置ができる。 ☐ カード上で協働作業ができる。 ☐ 「資料箱」や「送る」箱からカードを取り出すことができる。 ☐ 「資料箱」や「送る」箱からカードを取り出すことができる。 ☐ カードのサイズを変えて重ねることができる。 ☐ カードをつなげたり離したりすることができる。 ☐ カードを印刷できる。	☐ 「Google Forms」の回答ができる。 ☐ 共有ファイル上で協働作業ができる。 ☐ 先生から送られてきた「ストリーム」を見ることができる。	☐ 共有ファイル上で協働作業ができる。 ☐ スライドショーを実行できる。	☐ 複数のキャラクターを用いたプログラムを組むことができる。 ☐ プログラムの保存・読み取りができる。 ☐ サンプル通りのプログラムを組み、動かすことができる。	☐ 各種センサーを使い環境によって数値を変更できる。 ☐ プログラムの保存・読み取りができる。 ☐ サンプル通りのプログラムを組み、ロボットを動かすことができる。
	2	☐ QRコードを読み取ることができる。 ☐ カメラ機能を使うことができる。 ☐ 手書きパットが活用できる。 ☐ 目的のアプリを選択できる。 ☐ 音量、ディスプレイの明るさを調整できる。	☐ キーボードを使い、ローマ字入力かつホームポジション（正しい指使い）でタイピングができる。 ・1分間で10文字 ・10分間で100文字 程度	☐ 「提出」箱にカードを提出できる。 ☐ 写真やビデオを取り込むことができる。 ☐ 文字色やサイズ、位置を変えることができる。	☐ 「Meet」でマイクやカメラのON・OFFができる。 ☐ 「Meet」に参加できる。	☐ スライドのコピー、挿入、削除、移動ができる。 ☐ 写真を取り込むことができる。 ☐ 図形や線を取り込むことができる。	☐ コード内の数値を変更できる。 ☐ キャラクターを変更できる。	☐ コアと各パーツの接続ができる。 ☐ コアの接続設定ができる。 ☐ コード内の数値を変更できる。
	1	☐ ログアウト、電源OFFができる。 ☐ パスワードでログインできる。 ☐ Wi-Fiがつながっているか確認できる。 ☐ 充電が十分か確認できる。 ☐ 充電キャビネットから取り出し、片付けることができる。	☐ キーボードを使い、自分の名前をローマ字入力できる。 ☐ 画面キーボードの手書きパット等で漢字で書き、候補の文字を選択できる。 ☐ 画面キーボードの手書きパット等でひらがなで書き、入力したり文字を消したりすることができる。	☐ 文字や絵を手書きで表現できる。 ☐ 指定された授業に参加できる。	☐ 「課題」を提出できる。 ☐ 「課題」を見ることができる。 ☐ 自分の「クラス」に参加できる。	☐ 文字入力ができる。 ☐ 「テーマ」を呼び出すことができる。	☐ コードを組む、離す、順序をかえる、移動することができる。 ☐ プログラムのコードの意味が理解できる。	☐ コードを組む、離す、順序をかえる、移動することができる。 ☐ プログラムのコードの意味が理解できる。 ☐ 各パーツができることが理解できる。